

コート&アウター向けナイロン素材の販売展開について

ユニチカファイバー株式会社は、当社の主要素材であるナイロンの衣料用展開を重点分野として捉えており、井型中空のマイクロアートや芯鞘構造のナイーバなどの様々な差別化素材の開発に注力し、それと平行してナイロン素材の展開用途、及びアイテムの企画開発にも力を入れてきました。

なかでもコート向け用途は、ナイロン素材の持つ軽量性、耐久性、発色性、付加機能性の点で最適な分野として力を注ぎ、長年に亘って通称「コート展」として開発素材を東京のアパレル各社にプレゼンテーションしてきました。そして、ユニチカファイバー(株)の発足を機に「コート&アウター素材商談会」として、メンズ、及びレディスのコート&アウター用途に特化したナイロン素材を提案しています。同展からは、M・X・Y、マイクロシーン、ビーメックススーパーなどが生まれています。

市場動向

コート&アウターの市場は、カジュアルな商品群に見られるように海外生産品などの影響を受け、厳しい価格競争のもとにあります。市場の流れはより一層の快適性、利便性の追求やスリムなシルエットへの変化、エレガントなスポーティ感覚などファッショントレンドの変化に伴って、新しい展開を見せはじめています。

例えば、これまでアウトドアアイテムに象徴されるカジュアルな機能的アウターウェアは、ファッション性のある、お洒落で高品質なものへ変化しつつあるといえます。素材でいえば、表面感のあるものやスリムなシルエットに対応したストレッチ性などの快適機能性を持ったものが新たなトレンドとして生まれています。

素材開発コンセプト

コートやアウターウェアは、アイテムとしての本来の機能である、雨・風・寒さなどを防ぐといった要素が基本にあります。そのためのあらゆるシーンや目的などに合わせたアパレルデザインが重要であることは言うまでもありません。そして、それらの要求を実現するためのさまざまな機能性を持った素材は欠かせないものであり、最近では、軽量性、コンパクト性、動きやすさなどの快適性と、さらにはアパレルデザインの創造性を増幅させるファッションとしての感性と品位を兼ね備えた素材が要求されています。

このような状況にあって、ユニチカファイバー(株)は独自の「ポリマー改質技術」や

「多成分複合技術」、「高速紡糸技術」などを駆使し、「高感性型ナイロン」と「高機能型ナイロン」を融合させ、他社にはない“Only One”をコンセプトに、時代を先取りするファッションファブリックの開発に努めています。

・ 新素材（添付資料参照）

Z - 1 0_N （ゼットテンエヌ）

T E C H N O M A T （テクノマット）

・ 採用ブランド及び素材（実績）

【レディース】

会社名	採用ブランド	採用素材	シーズン
三陽商会	バンベール	ナイーバ CX	SS
三陽商会	アレグリ	マイクロアート	SS
東京スタイル		マイクロアート	SS
レナウンルック	コレット	M.X.Y	AW
イトキン		M.X.Y	AW
サンエーインターナショナル	プライベートレーベル	M.X.Y	SS
ワールド		M.X.Y	SS
檜山		M.X.Y	SS

【メンズ】

三陽商会	バーバリー	M.X.Y	年間
三陽商会	バーバリー	ナイーバ CX	年間
三陽商会	アレグリ	マイクロアート	AW
アバハウス		M.X.Y	SS
青山商事		M.X.Y	AW
青山商事		ナイーバ CX	AW

・ 2002年春夏 販売計画

約100,000反（対前年比 100%）

以 上